No.502

りんせい

林声

2025 7月号



がんばるおかやまの事業体、今回は高梁市をフィールドに林業生産活動を行っているナカヤマ建設株式会社を紹介します。写真は高梁市有漢町上有漢地内のヒノキ主伐現場です。受注があれば自社の加工設備で板材、チップ材、薪も生産されています。

（詳細はP2に記載）

目　次

がんばるおかやまの事業体
（ナカヤマ建設株式会社）　…… 2
森林環境譲与税の活用事例（岡山市）…… 3
普及指導区の情報（真庭普及指導区）…… 4
令和７年度おかやま森づくり県民税事業の概要… 5
岡山県立森林公園は開園50周年を迎えました！… 6
森林研究所だより（令和７年度の主な研究内容）… 7
研究だより（ドローンを活用した森林調査）…… 8
「おかやま森づくり県民税」３つの柱について①… 9
お知らせ・イベント情報　…… 10
林産物市況　…… 11
ぼっけー木になる情報　…… 13
森林・林業施設の紹介（美作市役所新庁舎）… 14



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

がんばるおかやまの事業体
ナカヤマ建設株式会社
【高梁普及指導区】

一　はじめに

御紹介するナカヤマ建設株式会社は、高梁市津川町八川に事務所を置き、高梁地域を中心に建築、素材生産業を営まれています。

今回、代表取締役の中山昭典さんの長男の隆之さん（専務取締役）と次男の定三さん（取締役）のお二人から会社概要を中心にお話を伺いました。

二　会社の概要

ナカヤマ建設は、昭和52年に創業し、製材・建築業を中心に事業を行ってきました。創業当時は、山から伐出、製材して家を建てるまでの工程を自社で完結することもできたそうです。平成9年からは、本格的に素材生産業を始め、地域内で、いち早く高性能林業機械（プロセッサ）を導入し、安全で効率的な作業に取り組み始めました。

現在の素材生産部門の人員構成は役員2名、現場作業者2名（40代・50代）です。2名の現場作業者は伐倒のほか左官や製材の技術も有した多能工です。定三さんが営業も兼ね、隆之さんと共に私有林の買取林産を中心に、素材生産を行っています。生産した原木の大半は原木市場に出荷しますが、受注があれば自社の加工設備で板材、チップ材、薪も生産しています。


定三さん(左)と隆之さん(右)

また、林業は危険を伴う仕事との強い認識から、細心の注意を払って安全作業をするよう心がけられています。

このため、組合員でもある岡山県北部素材生産協同組合が主催する労働安全衛生などの各種研修へも積極的に参加されています。

三　山で過ごした記憶から林業へ

隆之さん、定三さん御兄弟は、幼い頃、先代の祖父に連れられ、よく山に入っていたそうです。

今にして思えば先代は、いずれは孫達に家業を継いでほしい思いで、幼少から森林や林業のことに触れさせていてくれたのかなと思いおこされていました。


作業現場の遠景

「林業は自然の風情を感じながら行う仕事であり、機械化も進められたし、同じ林業で働く業界の方々との交流もあり、魅力的な仕事だ。」と語られていました。

四　今後の事業展開

最後にお二人から今後の抱負を教えていただきました。

・高梁地域の林業を活性化させたい。

・林業に関わる若い人を増やしたい。

・皆伐の現場では跡地の再造林を進めていきたい。そのためにも関係する地域の林業事業体ともっと連携強化を図っていきたい。

・規模拡大を目指したい。（一緒に働いてくれる仲間を募集中）

○問合せ先

高梁市津川町八川2518

℡0866-22-3425

六　終わりに

取材時にはお忙しい中、家族総出で快く取材に応じていただきました。

高梁地域林業の活性化のため、益々活躍していただけるよう技術情報の提供など支援していきたいと思います。

（高梁普及指導区　本田　尊大）

地域課題への活用事例

一　はじめに

今回は、岡山普及指導区内の岡山市における地域課題への活用事例について、紹介をします。

岡山市は県の南部に位置し、政令指定都市として、また、岡山県内での消費地として位置づけられます。人口は約71万3千人で、県下の約4割強を占めており、県産材の需要拡大を進めることが課題となっています。

岡山市では、森林環境譲与税の使途として、公共施設等の木造化、内装木質化や森林公園（市有林）の維持管理等に活用しています。

今回は、その中でも県産材を利用した木育に関する事例をピックアップして紹介します。



放課後児童クラブ（福田小学校）

二　岡山県産木材ふれあい事業

この事業では岡山市農林水産課、岡山森林組合、おかやまの森整備公社で組織された「未来へつなぐ森林体験実行委員会」から岡山市立岡山後楽館高等学校へ岡山県産のヒノキ材を提供し、工業系の授業で高校生が木工作品を製作しました。

また、製作した木工作品は近隣の幼・小学校や地域の施設などに贈呈することで、利用する子どもたちや地域の方々にも岡山県産のヒノキと触れ合う機会を創出しています。



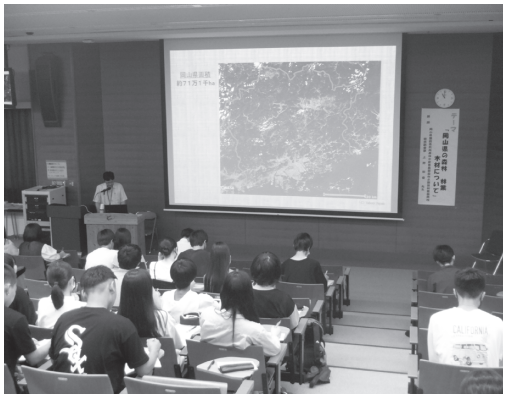
生徒の製作した木工作品

森林環境譲与税は岡山県産のヒノキ材の提供に係る費用として活用されています。

三　岡山普及指導区との関わり

当普及指導区としても毎年7月ごろに授業の1コマを使わさせてもらい、同校の1年生から3年生を対象として、「岡山県の森林・林業・木材について」の特別授業を実施しています。

その中で、生徒が利用する県産ヒノキは、生徒の祖父の代が植栽し、父親の世代が育て、生徒の代で活用されたもので、再度、植栽されることで林業のサイクルが循環し、将来に代々引き継がれていくことなど、森林に対する理解を深めてもらった上で、木工作品の製作に取り組んでもらえるようにしています。また、完成後は各作品の贈呈式に参加をしていますが、その作品の完成度の高さには毎年驚かされています。



特別授業を行う普及指導員



贈呈式で作品の説明をする生徒

四　おわりに

最後に、岡山市農林水産課には林野火災の復旧に向けた業務が多忙にもかかわらず原稿作成にご協力いただき誠にありがとうございました。川下の当普及指導区としましても、管内市町や関係機関と連携しながら県産材の需要拡大にしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

（岡山普及指導区　上野　和俊）

普及指導区の情報

真庭地域シカ林業被害防止対策推進協議会の取組みについて

【真庭普及指導区】



一　はじめに

シカの生息域が岡山県東部から西部に向けて拡大しており、近年まで被害が少なかった真庭地域においても、昨春、再造林地で全損に近い食害が確認されました。

木材産業が集積する真庭地域にとってシカ被害という新たな問題に困惑が尽きない中、令和６年７月に『真庭地域シカ林業被害防止対策協議会』（真庭市、新庄村、県森連、森林組合、木材組合、林業事業体、猟友会等で構成）を設置し、貴重な森林資源を将来に引き継いで行くため、関係者が一丸となって対策に取組み始めたところです。

二　先進地での勉強会

防護対策の経験が浅いことから、早くから食害対策を講じてきた勝英地域における先進的な取組を勉強しました。

美作東備森林組合の協力を仰いで、防護柵の設置や点検補修の実務について、豊富な経験を元に説明してくださり、室内での意見交換、現地では点検補修のデモなどをしていただきました。





シカ被害対策勉強会（令和６年９月）
右：県森林研究所　林業技術研修棟にて
左：美作市右手地内の防護柵施工地にて

三　モデル林の設置

真庭市鉄山地内の真庭市有林で、令和５年度に再造林した箇所がシカ食害を受けた区域をモデル林に設定し、単一の方法ではなく様々な防護対策を組み合わせて、それぞれの施工性や効果などを比較する実証調査を行っています。

防護柵設置後の維持管理負担や、将来的に必要となる資材撤去に不安があるという声が協議会であがっていることから、単木保護では、比較的管理が容易な網戸の網に似たネットを筒状にしたタイプと、撤去作業の軽減が期待できる生分解性タイプを採用しています。





真庭市有林のモデル林（令和６年11月）
防護柵0.16ha、単木保護0.41ha、対比区（地拵なし防護なし）0.11ha
写真　左：生分解性、右：筒状ネット

モデル林は、真庭市内でも雪の多い地区で、初年度はそれぞれの資材が積雪に耐久するかという観点で調査しています。今後は、草木の繁茂や豪雨・台風による影響など季節に応じた経過観察を継続的に行うこととしています。



野生鳥獣対策の専門家による講義

四　今後に向けて

協議会には、野生鳥獣対策の専門家も参画いただき、防護対策だけでなく捕獲対策も重要という助言をいただいています。

真庭市では林業被害防止のため、捕獲強化月間を設けたり、捕獲物の処理を行うジビエ加工設備を追加導入するなど、捕獲対策を一層強化する計画をしています。

真庭普及指導区では、専門家の知見や、モデル林での実証成果、防護柵設置に初めて取組んだ事業体の経験などを、地域の皆様方と情報共有して、共に課題解決していきたいと考えています。

（真庭普及指導区　小川　章子）

令和７年度「おかやま森づくり県民税」事業の概要

県では、県民の貴重な財産である岡山の森林をより良い姿で次の世代に引き継いでいくため、平成16年度から「おかやま森づくり県民税」を活用した森林保全事業を実施しています。

令和７年度は、671,395千円を活用して主に次の事業に取り組むこととしています。

１　水源の涵養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり　（416,775 千円）

（1）健全な人工林の整備（302,500千円）

緊急的な間伐等の促進、作業道の整備・補修等、スギ間伐材の搬出促進、少花粉苗木生産者への技術支援及びシカ林業被害防止対策の実施体制の整備等を支援します。

（2）多様な森づくりと快適な森林環境の創出（114,275千円）

荒廃した里山林の整備、ナラ枯れ被害木の重点的な駆除及び公共施設や人家等の周辺森林の調査・点検等の取組を支援します。

２　森林整備を推進するための担い手の確保・育成・定着と木材の利用促進　（231,666 千円）

（1）力強い担い手の確保･育成･定着（39,936千円）

新たな林業就業者確保に向けた取組、林業の専門的な知識や技術を有する優れた人材の育成及び安全装備や労働強度の低減資機材の導入を支援します。

（2）木材の利用促進（191,730千円）

公共建築物等の設計・木造・木質化等、県産森林認証材を使用した木造住宅の新築・改修、県産材製品の販路拡大、森林認証（FM・COC）の取得促進等を支援します。

３　森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進　（22,954 千円）

（1）県民への情報提供（7,798千円）

郵便局や図書館でのパネル展示、小学生向けの社会科副読本の作成等による普及啓発や生徒が活用するための学校支援図書の購入等を実施します。

（2）県民参加による森づくり活動の推進（15,156千円）

森づくりサポートセンターの運営（研修会の開催等）、森づくり活動に取組む企業等への二酸化炭素森林吸収評価認証書の交付、環境学習エコツアー(森林環境学習コース)の開催や緑化への意識や森林を守り育てていく心を育む契機として「みどりの大会」等を開催します。


少花粉苗木生産者への技術支援


現場指導者の育成



学校支援図書の購入


シカ林業被害防止対策協議会(現地検討会)


販路拡大のための海外展示会


森づくりサポートセンターによる研修会

各事業の概要については、林政課ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※岡山県林政課ＨＰ「おかやま森づくり県民税」ＵＲＬ：https://www.pref.okayama.jp/page/977112.html

（林政課　普及指導班）

岡山県立森林公園は開園 50 周年を迎えました！

県立森林公園(鏡野町羽出及び上齋原)は、昭和50年７月14日に開園し、今年で50周年を迎えました。

ブナ林や湿原、県境にある千軒平など、園内の見どころに通じる遊歩道や登山道が整備されており、豊かな自然を幅広い年齢層の方々に満喫していただける公園となっています。

50周年を記念した写真募集の企画も実施中ですので、この機会にぜひお越しください！

【現地の最新状況等問合せ先】森林公園管理センター（TEL）0868-52-0928



開園 50 周年を記念して作成するパンフレットに掲載する、魅力あふれる写真を大募集中！

『あなたがおすすめする県立森林公園の見どころ』をぜひ教えてください！

お問い合わせ先
〒700-8570　岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県林政課森林経営班
TEL：086-226-7454　E-mail：rinsei@pref.okayama.lg.jp
林政課HP：https://www.pref.okayama.jp/page/972250.html

詳細については、
右側の二次元コードから
林政課HPをご覧ください

応募はこちら
（林政課 HP）

森林研究所だより（令和７年度の主な研究課題）

森林研究所では、地域における自然的条件や林業生産技術等の特性を踏まえながら、長期的展望に立った試験研究、木材の特性を生かした新しい加工・利用技術の開発を行っており、森林・林業・木材産業関係者から広く意見を募って、地域の要請に添った試験研究に取り組んでいます。

主な試験研究課題

区　分	分　野	課　題　名	年　度
林業研究室	育林育種	少花粉品種の種子安定生産技術の確立	R４～R８
		早生樹種の選抜・育成に関する調査研究	R３～R７
		低密度植栽造林地における調査研究	R６～R８
		針広混交林に係る更新に関する研究	R６～R８
		㊊ セル育苗による少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の安定生産	R７～R９
		㊊ カキ筏用ヒノキ丸太の効率的な生産技術の確立	R７～R９
木材加工研究室	加工技術の開発・改良	県産ヒノキ材を内装として使用した空間の快適性の評価	R６～R８
		㊊ 中目・大径材から採材される構造材等の価値向上に関する研究	R７～R９
		香りをセールスポイントとした県産針葉樹家具の開発と機能検証	R５～R７
		木質チップ燃料の水分管理に関する研究	R５～R７

主な試験研究の概要

【セル育苗による少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の安定生産技術】

少花粉スギ・ヒノキによる再造林の推進が求められています。このため、再造林に必要なコンテナ苗への期待は年々高まっており、今後さらに苗需要が増加する見込みです。

そこで、セル育苗の導入による労務の分散や、種子のロス低減など、コンテナ苗生産の技術支援を速やかに行い、コンテナ苗の増産を強化するための研究に取り組むこととしています。

このセル育苗は、移植による根の損傷が小さいため、高度な熟練技術を必要としません。また、活着しやすいので、移植の期間を長く設定することが可能になります。

研究では、さらに、セル苗の保存方法や経営指標を作成し、コンテナ苗生産マニュアルに掲載して、育苗経験の少ない方へ向けた生産技術の普及を目指しています。



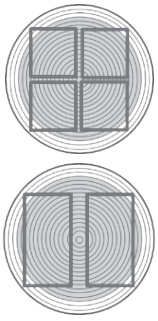
ヒノキのセル育苗

【中目・大径材から採材される構造材等の価値向上に関する研究】

人工林の高齢級化により、丸太が大径化し、主伐によって中・大径材の供給量の増加が見込まれる中、伐採・再造林を推進する上でも、中・大径材の価値を高めることが重要です。

このため、令和４年度から収集してきたヒノキ大径材内部の密度、強度及び含水率の分布データも活用し、原木の有効木取りを検討するとともに、現在、ほとんど市場に出回っていないヒノキ芯去り構造材等の高品質な乾燥技術の開発と強度性能評価を行うこととしています。

これにより、中・大径材から採材される構造材等の価値向上につなげ、県産材の使用が少ない横架材（梁・桁）への利用や、木造率が低位である非住宅建築物への利用拡大等、今後一層の需要拡大に向けて効果的な研究を進めていきます。



中・大径材の木取り例
［上：心去り正角
下：心去り平角］

研究だより

ドローンを活用した森林調査

一　はじめに

近年、航空機レーザー計測を活用した森林の調査が、急速に広く活用されるようになりました。リモートセンシングと呼ばれるこれらの技術は、省力的に広範囲の森林の状態を知る方法として、非常に有用な技術であるといえます。他方で、小範囲の調査であれば、低高度から調査が行えるドローンを使用し、航空機レーザー計測と同様の解析を行うことで、より高精度に林分状態を把握することが可能であると考えられます。さらに、既存のＤＥＭ（数値地形モデル）を用いることで、高額なレーザー計測装置を持たない場合でも、撮影用ドローンの空撮画像から同様の成果が得られます。森林研究所では、ドローン空撮画像から、林分密度や平均樹高を把握し、既存の数式を用いて林分材積を算出する手法の最適条件と予測精度を検討したので、紹介します。

二　調査と解析の方法

まず、ドローンで撮影した森林の空撮画像から、ＳｆＭソフトとＱＧＩＳを用いて林冠高モデルを作成し、ＱＧＩＳで使用できる無料のプラグインで樹頂点を抽出します（図１）。抽出された樹頂点の数が、林木の本数を表します。また、各樹頂点の位置でサンプリングした林冠高モデルの持つ高さの値が各林木の樹高となります。林分密度管理図に掲載されている数式を使うことで、樹高と立木密度から、林分材積を算出できます。

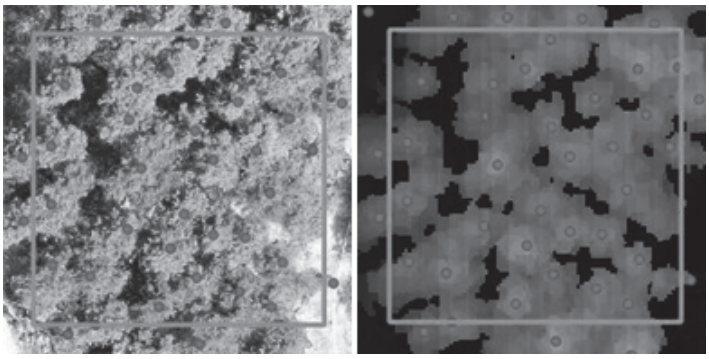


図１　樹頂点抽出結果の一例（右図は林冠高モデル）

三　予測精度

林冠高モデルが詳細に生成できていれば、収穫期に近い林分の樹頂点の抽出精度と樹高の予測精度は、非常に高いことがわかりました（図２）。ただし、立木密度が高い林分では、樹頂点の抽出漏れが生じやすく、また、疎密の差が大きい林分では、単一の抽出条件で全ての林木の樹頂点を正確に抽出することが難しい場合があります。これらの場合には、その後の解析を進める前に、オルソ画像等を見ながら手動で樹頂点の修正を行う必要があります。なお、林分材積についても、概ね良好な予測結果が得られました（図３）。

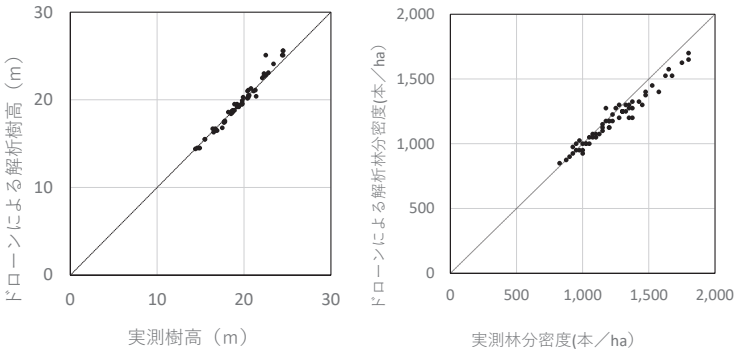


図２　樹高（左図）及び密度（右図）の予測精度

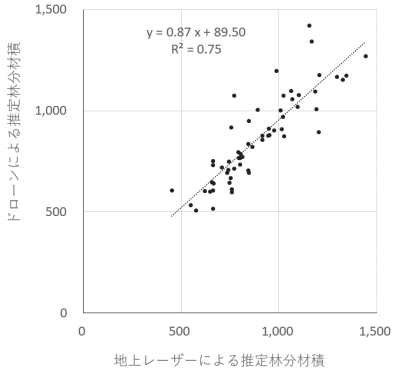


図３　林分材積の予測精度

四　おわりに

この方法を使用すれば、撮影用ドローンを使って、主伐期を迎えた多くの林分の大まかな蓄積を簡単に知ることができます。単木直径の推定など、さらに使いやすい技術へと改良を続けていきます。

（森林研究所林業研究室
専門研究員　牧本　卓史）

おかやま森づくり県民税

３つの柱について ～①～

県では、「伐って・使って・植えて・育てる」という林業サイクルの循環のため、おかやま森づくり県民税を活用し、３つの柱に沿った森林の保全に関する各種事業を行っています。

今回は、３つの柱のうちの一つ、「水源の涵養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり」の取り組みを紹介します。

【健全な人工林の整備】

健全で活力ある森林を育成するために、除伐・間伐や森林作業道の整備・補修及びスギ間伐材の搬出促進等について支援し、公益的機能が発揮できる森づくりを推進しています。

また、少花粉スギ・ヒノキへの植替えを促進するため、種子とコンテナ苗木の安定生産を図るとともに、植栽木への被害をもたらすシカの捕獲対策や、シカ被害に強い低コスト再造林対策を支援することで、再造林の推進にも力を入れています。

【多様な森づくりと快適な森林の創出】

松くい虫及びナラ枯れ被害林の再生、被害木伐倒等による駆除や、広葉樹・林地残材の利用促進及び里山林の整備等を行い、森林の持つ公益的機能の維持や回復を図っています。

他にも、フォレストレンジャーによる荒廃森林調査や山地防災ヘルパーによる治山施設の調査点検を行い、公共施設や集落周辺などの重要な森林について災害の未然防止を図り、地域住民の安全・安心の確保に努めています。



少花粉苗木への植替え

（林政課　普及指導班）

岡山県林業振興基金事業の紹介

（公財）岡山県林業振興基金では、林業労働力の安定的確保及び若い担い手の育成支援等を図ることにより、森林の適正な維持管理を推進し、林業の安定的な発展に資することを目的とし、様々な事業を実施しています。

新規補助事業（国庫補助事業）

国の令和７年２月補正予算を財源とし、林業就労条件の改善を目的とした国庫補助事業が今年度から新たに追加されました。

【林業人材確保対策支援】

現場作業員の募集に係る取組を実施する事業体に対し、職場環境改善を図るために移動式更衣室、仮設水洗トイレ、簡易テント、アシストスーツを導入する場合に経費の１／２以内を助成するものです。

【外部研修受講料助成】

現場作業員の募集に係る取組を実施する事業体に対し、現場作業員が高性能林業機械の操作に関する資格を取得する場合や、特別教育を受講する場合に要する経費の１／２以内を助成するものです。

林業大学校進学支援事業

県内出身者で林業大学校に進学した５名の方に助成しました。

林業従事者勤続表彰事業

林業従事者の長期定着を図ることを目的に、勤続年数が一定以上の方を表彰しました。

【満20年】２名
山口朗（作州かがみの森林組合）
元田健司（新見市森林組合）

【満15年】３名
岸本秀樹（岡山森林組合）
國富好正（びほく森林組合）
石原博士（びほく森林組合）

【満10年】９名
宮川武志（真庭森林組合）
齋木基至（津山市森林組合）
前田洋佑（久米郡森林組合）
神田大輔（美作東備森林組合）
影山享汰（株式会社廣林）
廣瀬亮司（株式会社廣林）
土井康平（有限会社向井林業）
中田清二郎（有限会社森岩木材）
森岩圭裕（有限会社森岩木材）

【満５年】３名
岡本佑一（岡山林新組合）
亀氏和雄（新見市森林組合）
武本祥示（前田林業株式会社）

他の事業についてはＨＰをご覧ください

林業振興基金 HP

技能講習会の開催（8月～10月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名　　称	会場	日　　程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	津山	8月20～22日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)236-7077 林災防岡山県支部 HP
	岡山	9月17～19日 10月15～17日(7月受付開始)	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木特別教育」又は「刈払機安全衛生教育」の特別開催(出張)を実施することができます。 ※「伐木等特別教育」10～12月分、7月受付開始予定です。 詳しくはHPをご覧下さい。			
小型移動式クレーン運転	岡山	9月11～12日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
	玉野	9月11～12日(サテライト)	
フォークリフト運転	岡山	8月6日、8月23日 9月2日、10月1日、10月18日	
	和気	10月17日	
	津山	8月5日、9月5日、10月3日	
	玉野	9月5日(サテライト)	
	笠岡	10月3日(サテライト)	
玉掛け	岡山	8月4～5日、9月4～5日、 9月6～7日、10月9～10日	
	和気	10月27～28日	
	津山	8月21～22日、9月18～19日 10月20～21日	
	玉野	8月21～22日（サテライト） 10月20～21日（サテライト）	
	笠岡	10月1～2日	
不整地運搬車	赤磐	8月18～19日、9月29～30日 10月16～17日	(株)ＰＣＴ (旧(株)PEO建機教習センター) 岡山教習所　TEL(086)956-2170

JForest《 岡山県産材ショップ 》

当ショップでは岡山県産材ひのきを使用した製品やチップなど、様々な商品を取り揃えております。

営業日：平日（9:00～15:00）
第1・第3・第5土曜日（9:00～11:30）
定休日：日曜・祝日・祭日・第2第4土曜日



お問合せはHPまたは電話にて受け付けております！
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

岡山県森林組合連合会　木材センター
岡山市北区楢津485 ☎(086) 284-0299



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGｓ（持続可能な開発目標）

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～ 5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ
ゆうちょ銀行　00230-3-144752
※窓口では手数料がすべて免除となります
中国銀行岡山駅前支店　普通1852041
トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会
岡山市北区錦町1－8　TEL・FAX (086)221-9511



林　産　物　市　況



●木　材（6月２７日）出荷材積　約1,700㎥

単位：千円／㎥

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	樹種	長さ	径級	直材	小曲り
杉	3ｍ	１４～１６	12	～	檜	3ｍ	１５～１６	25.5	22.5
		１８～２０	12	～			１８～２０	23.5	22.5
		２２～２８	12	～			２２上	23.5	22
	4ｍ	１８～２２	11	—		4ｍ	１６～１８	25	22.5
		２４～２８	12	11			12	23	22.5
	6ｍ	１６～１８	—	—			２４～２８	23	22.5
						6ｍ	１６	—	—
							１８～２０	—	—

概　　況

杉概況		檜概況	
【3m】	【4m】	【3m】	【4m】
柱　材　横這い	中目材　横這い	柱　材　やや強含み	柱　材　やや強含み
中目材　横這い	元　木　横這い	中目材　やや強含み	中目材　横這い
		元　木　横這い	元　木　横這い

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値

●製　材（6月）

樹　種	寸　法	等級	区分	安　値　～　高　値（円／㎥）	備　考
ス　ギ	正角３m　10.5cm角	特等	K	～75,000	
	正角３m　12cm角	特等	K	～ 70,000	
ヒノキ	正角３m　10.5cm角	特等	K	80,000～	
	正角３m　12cm角	特等	K	75,000～	
	正角４m　10.5cm角	特等	K	～85,000	
	正角４m　12cm角	特等	K	～75,000	
マ　ツ	平角４m　10.5～12cm ×15～18cm	一等	K	100,000 ～	
米マツ	正角３m、４m　10.5cm角	特等	G	91,000 ～	
	平角３m、４m　10.5cm ×15～21cm	特等	K	101,000 ～	
北洋アカマツ	タルキ４m　3.8cm角	特等	K	120,000 ～	
ホワイトウッド	間柱３m　3.0cm×10.5cm	特等	K	90,000～	

注１：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。
注２：区分のＫとは人工乾燥材、Ｇとは未乾燥材のこと。

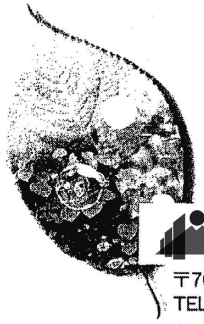
林業機械のご購入・修理・買い替えのご相談は
美津吉商事株式会社
岡山県津山市一方194／TEL 0868-23-2255
≪津山・真庭・倉敷・鳥取・倉吉≫
https://www.mitsuyoshi.com
イワフジ　ハスクバーナ　ゼノア
新ダイワ　共立　シングウ　大橋
ＳＴＩＨＬ　マキタ　ファナー　他
確かな技術と
製品で
作業の安全性を
サポートします！
お近くのお店へ
お気軽に
ご相談ください。

ー 安全・人と自然・調和 ー
美林を育てる
〔**林地除草剤**〕ザイトロン微粒剤・ケイピンエース
造林木を野生動物の食害から守る
〔**野生獣類忌避剤**〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤
〔**幼齢樹保護カバー**〕くわんたいⅡ　〔**樹皮食い防止**〕バークガード・美樹巻夫
〔**樹幹注入剤**〕マツガード・他　〔**野生草食獣侵入防止**〕防獣ネット・他
お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ
販売：日植アグリ株式会社　TEL.086-292-5525
販売元：大同商事（株）大阪営業所　TEL.06-6384-1288


緑あふれる環境づくり
株式会社 **山都屋**
本社　〒703-8273 岡山市中区門田文化町２丁目11番51号
TEL (086) 272－2161　FAX (086) 272－2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所　津山営業所　水島営業所

おかやまの木で家づくり支援事業
助成金額：最大３０．４万円／戸
助成対象者：
①県内で認証材を４㎥以上使用して新築する住宅（３５０戸程）
②　〃　〃　民間非住宅（５０件程）
③　〃　１㎥以上使用して改修する住宅（１００戸程）
詳細はこちら　⇓
http//www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html
一般社団法人 **岡山県木材組合連合会**
〒700－0902 岡山市北区錦町1－8（岡山県木材会館内）
TEL (086) 231－6677　FAX (086) 232－7549

優良種菌で確かな収穫
もりのたねごま
◆シイタケ，ナメコ，ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。
製造総発売元 **森産業株式会社**
岡山営業所　岡山市北区辰巳46－104
TEL 岡山(086)805－7033㈹

防腐技術と加工技術で、人と森と未来を繋ぐ

公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ
さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137㈹　FAX 086-262-0130

ぼっけー木になる情報

Q．本年4月から施行された改正クリーンウッド法について，教えてください。

A．国内外における違法伐採による森林資源の減少や生態系への悪影響を防ぐため、平成28年にクリーンウッド法が制定されました。具体的には、製材所等の木材関連事業者に対し、法令に適合して伐採された木材や木材製品（以下、「合法伐採木材等」という。）の利用の努力義務を課すことで、合法伐採木材等の流通の促進を図る取組としています。

この度の改正では、さらなる取組強化を図るため木材関連事業者は、合法伐採木材等であることの確認、それを証明する書面等の5年間の保存義務、素材生産販売事業者には、木材関連事業者からの求めに応じ、合法性の確認に資する情報を提供する義務が新たに設けられました。必要な書面の作成システムを林野庁が無償で提供していますのでご活用ください。

（https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/clean-wood-system/）

また、木材関連事業者及び素材生産販売事業者が義務として行う事項において勧告命令に違反した場合、百万円以下の罰金が科される規定が設けられました。

クリーンウッド法の対象は、丸太や製材品、それらを加工した建材や家具、木製品、さらにトイレットペーパーなどどれも私たちの暮らしに欠かせないものばかりです。これらが合法伐採木材等であることは、木材等の調達における取引の公正化を進めることになり、環境保全やＳＤＧｓの複数のゴールにもつながります。

また、合法伐採木材等の利用を確保するために取り組むべき措置を確実に行うことで登録木材関連事業者の名称を使うことができ、地域・社会での信頼性が向上するなどのメリットがあります。事業者は次のＨＰで確認ができます。

（https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/touroku/jigyousha.html）

（林政課林業木材班）

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

森林保険

加入できる森林は？　人の手が加わった森林
加入期間は？　１年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去５年間で約２千８百万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース（1ha あたり）

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…1年
保険期間…5年　保険金額…最大188万円
一括払いだと 25,324円（５年間計）

1ヶ月あたり約420円 → おむすび３個分

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…26年
保険期間…5年　保険金額…最大299万円
一括払いだと 42,129円（５年間計）

1ヶ月あたり約700円 → ラーメン１杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
○条件によって契約金額が変わってきます。
○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



森林保険公式キャラクター　そよりん　たもちぃ

森林・林業施設の紹介

「美作市役所新庁舎」

美作市美来(みらい)地区に建設された「美作市役所新庁舎」を紹介します。

美作市役所では、昭和54年に建設された旧庁舎が老朽化し、耐震性も十分でないことなどから、令和7年5月に新築移転されました。

新庁舎は、旧庁舎から約2㌔北の中国自動車道美作インターチェンジ西側に位置します。

「安心・安全を守る市民サービスと市民の活気あふれる交流拠点を創出」「自然と調和し、全ての人にやさしい交流の中核拠点庁舎」「美作市の気候・風土を最大限に活用し、将来の変化に柔軟に対応できるフレキシブル・スマート庁舎」をコンセプトに、森林環境譲与税も活用して建設されました。

鉄筋コンクリート2階建て、延床面積約7，200平方㍍、建設費用は約40億2千万円。庁舎の1階には、市民の利用が多い窓口部門が配置され、2階は、各部局の執務室、大会議室及び市議会議場となっています。

市民の交流拠点となる市民ロビーは吹き抜けになっており、内装に美作市産のヒノキがふんだんに用いられ、温かく開放的な空間になっています。使用された木材は、美作市内の林業・製材業者で原木の調達・製材・加工が行えるサイズ・基準とするなど設計段階から地域の森林・林業等に十分な配慮がなされたものです。

なお、新庁舎のある「美来」は、市内の小中学生から募り決められた新たな地名で、美作市の美しい未来への願いが込められています。

隣接地には、防災公園も整備中であり、美作市長は「新たな防災上の拠点になり、用事がなくても来たくなる庁舎にしたい。」と話されています。



吹き抜けの市民ロビー

（勝英普及指導区　岡村　正則）

林声

令和七年七月一日（第五〇二号）
（隔月一日発行）

編集
発行　〒701-1202 岡山県森林組合連合会内　岡山県林業改良普及協会
岡山市北区楢津四九一―一

中古林業機械
売ります！買います！
林業機械
林業機械
HITACHI
日立建設機械
油圧ショベル
Logisnext
三菱ロジスネクスト
フォークリフト
STIHL
チェーンソー
各種林業アタッチメント
KESLA
NANSEI
MAFUJI
MORooka
各種機械のレンタル・修理も承ります！
富士岡山運搬機株式会社
林業機械
本社　岡山県津山市津山口111-1　TEL：0868-24-3211
新見　岡山県新見市石蟹267-9　TEL：0867-76-9077
岡山　岡山県岡山市中区江崎84-1　TEL：086-277-5100
鳥取　鳥取県鳥取市南栄町33-15　TEL：0857-50-1985

この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。
認定番号
K0301090